

ECHIGO ICHIIE



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

越後
一会

Vol.
30

2020
SUMMER

会長 挨拶・抱負
事業計画と各担当委員会・各支部長紹介
新入会員紹介
お知らせ(周年記念事業等について)





一般社団法人新潟県建築士事務所協会
会長 坂本 忠志

会長あいさつ

会員の皆様には常日頃、当協会事業に格別なご理解とご協力を頂き感謝を申し上げます。
令和2年度の定時総会は、5月21日新潟会場において全議案を承認頂きました。今年度は役員改選の年でもあり、理事・監事を選出し理事会を経て、私が引き続き会長職を務める事となり、副会長には本間氏(下越)、小野塚氏(中越)、橋詰氏(上越)及び支部長、各委員長を選出、承認されました。身の引き締まる思いで一層の成果を残すべく努力を惜しまない次第です。

今年に入ってから新型コロナウイルス感染が、瞬く間に世界中に広がり、日本政府も対応に苦慮しているところですが、又、7月には九州を中心とした大雨で河川の決壊、土砂崩れ等甚大な被害を生じており自然のエネルギーの大きさに改めて驚愕しております。被災された方々にお見舞いを申し上げますと共に、一日も早い復旧を願っております。

新型コロナウイルスの影響は我々建築業界でも出始めております。景気の悪化に伴い民間プロジェクトの先行きに不透明感が増す中、公共事業にまで延期や中止が相次げば、業界に与えるダメージは大きくなります。経済研究所等の予測では、個人消費や訪日外国人数の減少、輸出の減少や企業倒産の増加が見込まれるとしております。このような中、フランスの思想家が考察した事に、気づかされたことが幾つかありました。テレワークの可能性は在宅勤務を促し、あらゆる情報の透明性を望み、健康や保健衛生等の諸手段以外の物事に執着する事をやめ、将来の脅威に対して素早く行動を起こし計画を練る必要がある。誰もが相互に依存し、世界のどこかで発生した些細な出来事が甚大な結果をもたらすと説いています。当協会もこれから難しい選択を迫られる時期に入ってきます。会員の皆様と共に協力しながら協会運営を行って参ります。来年4月から省エネ法の適合判定が、2,000㎡から300㎡に引き下げられます。又、小規模住宅では建築士が建て、主に省エネ基準への適否等を「説明」することが義務付けられます。早期に講習会を開催したいと考えておりますので、宜しくお願い致します。

令和2年度 事業計画と各担当委員会

<p>【総務・財務委員会】 委員長 松田 道佳</p>	<p>今年度より総務・財務委員長と会長補佐を務めさせていただきます。県との意見交換を、特に毎年開催している建築士事務所の管理研修会出席率が20%前後ですので、県と協力しながら率を50%位にあげたいと思います。それと後継者育成強化問題です、地元の学生との意見交換会を行い、又、各地域で就職活動が出来るように成れば良いのかと考えています。「コロナウイルス」禍、大水害等で国内は大変な事に成って居りますが、こんな時に若い人達の意見を聞き、どんな事が出来たら良いかを聞きたいと思ひます。</p>	<p>事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ■実務事業全般の精査、検討 ■事務所協会全国大会参加企画・運営 ■県との意見・情報交換の検討 ■建築士の後継者育成 (大学生・専門学生対象) ■他団体との連携 (工業連携による合同相談会)
<p>【業務・技術委員会】 委員長 砂塚 秀知</p>	<p>コロナ禍の中で、各種講習会の目処が立たないのが現状ですが、スキルアップセミナーのリモート化を計画しています。出前講座も高校生の授業日数の関係で本年は中止となっています。当協会からは、過去10年程度の建築作品・新潟県賞の中から作品を数点選び、ポスター化したものを各学校に展示して頂く事となりました。講習会事業としては、省エネ適判の講習会をコロナ対策に万全を期して開催を予定しています。</p>	<p>事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ■建築士事務所の管理研修会の開催 ■建築士定期講習の開催 ■スキルアップセミナーの開催 ■その他の講習会の企画・開催 ■建築作品・新潟県賞の審査及び表彰
<p>【広報・組織委員会】 委員長 石渡 光輔</p>	<p>今期より委員長を務めさせて頂く事となりました。今年度はいろいろな活動が自粛せざるを得ない状況が予想されますが、その状況の中でも委員会の各員と協力しながら、当協会の活動や魅力をできるだけ本紙面にて皆様にお届けし、協会活動の一助となる様、委員会運営に取り組みたいと考えております。</p>	<p>事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ■会員拡大の活動(正会員・賛助会員) ■協会活動のPR(広報誌の企画・発行) ■キャンペーン事業の実施 (リフォームフェアでの協会PRと住宅相談) ■法改正情報等の公開 (HP活用広報:事務局)
<p>【指導委員会】 委員長 鷲頭 加思郎</p>	<p>委員会メンバーとの連携を密に取りながら、協会で定めた苦情解決業務フローに則り、的確に対応していきます。また、広報・組織委員会の協力のもと、リフォームフェア等での住宅相談にも今まで以上に力を入れ、協会のPRに努めて参ります。宜しく申し上げます。</p>	<p>事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ■住宅相談の対応 ■住まいのリフォームフェアでの住宅相談の応援 ■住宅相談広報の検討
<p>【地震対応特別委員会】 委員長 梶井 照仁</p>	<p>建物に作用する地震力の大きさは、地盤と建物の周期によって決まってきます。情報を収集し、耐震診断や耐震改修に係る建築相談の応援をします。又、「既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会」に参加し会員と資料を共有したいと考えています。</p>	<p>事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ■耐震診断、耐震改修に関する住宅相談の応援 ■建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会の情報収集

受賞作品紹介 令和元年度 第28回建築作品・新潟県賞

最優秀賞

「福祉型障がい児入所施設
まごころ学園」
(公共建築部門)
尚長建築設計事務所、
一級建築士事務所 山下研究室



優秀賞

「Inara house / 中之島の家」(住宅部門)
東海林健 建築設計事務所



優秀賞

「J-フォレスト 植木組本社ビル」(一般建築部門)
株 植木組一級建築士事務所

連載エッセイ
第12話 作/コジマノブヒロ
CM上の演出

最近TVCMを観ていると、やたらと気になるのが画面端に登場する「CM上の演出です」と言うクレジットである。これは制作会社や広告代理店がクライアントを守るため、そして自らの保身のために止む無く入れている。どう考えてもCM上での絵空事のような突拍子もないシーンや、CGによる表現に対して一々そのようなクレジットを入れる事にいささか疑問を感じる。世の中には信じられないクレマーがいて、「小さな子供が真似をしたらどうする!」みたいなクレーム処理を回避するための策なのだろう。危険極まりない表現自体はTV局の審査で弾かれるわけだから、あとは親御さんがきちんと「真似しちゃだめよ」と教育すべきことであって、そのために無駄で画面を汚す処理をするのはいかなる風潮かと思う。そもそもCM自体が全て演出から出来ているわけで、それを言い出したら有名女優が使ってみせる化粧品や、車などにこそ入れたらどうかと、つい考えてしまう。CMに限らず番組の、ある思考に導かせるような演出などにも入れたらと。

各支部長紹介



下越支部
支部長 羽二生 道夫

この度下越支部長に2期目の就任を致しました羽二生です。宜しくお願い致します。

今年度はコロナ禍で活動が難しい状況ですが皆様の安全と健康を考えながら活動を進めていきたいと思っております。今年もミニ講演会の開催を行っていきたく思います。そして参加者が減っている野球部会をどのように発展させていくかを皆で考えながら新たな野球部会を提案していきたいと思っております。これから2年間宜しくお願い致します。



中越支部
支部長 小池 美鶴

今年度から、支部長を拝命しました長岡の小池建築設計事務所の小池と申します。

協会経験年数が短い私ですが宜しくお願い致します。『長岡』『柏崎』『魚沼』『三条』の4地域の『地域特性』と『それぞれの想い』を生かしつつ、一体となつての支部運営を行うのが肝要と考えております。当面はコロナウイルス禍によって活動がかなり制限されそうですが『会員同士の心のつながりをいかに維持するか』にポイントを絞り諸事進める所存ですので、ご協力宜しくお願い致します。



上越支部
支部長 植木 厚祐

今年度は、世界各地で猛威を振るうコロナウイルスの影響で、上越支部の総会も紙面決議となり、先行き不透明なスタートとなりました。

先日の役員会で、今年度も例年通りの事業を計画し、事業開催1ヵ月前にコロナウイルスの感染状況を鑑みて、開催すべきかの判断をすとの方針で決定致しました。感染防止対策を十分協議したうえで、各種事業を計画しておりますので、皆様からのご参加、そしてご協力のほど宜しくお願い致します。

お知らせ

- 2020年10月9日に予定されておりました『第44回建築士事務所全国大会(福井大会)』は感染症拡大予防の観点から中止となりました。第44回(2021年)は、熊本県にて開催予定です。
- 2020年11月12日に予定されておりました『(一社)新潟県建築士事務所協会 60周年記念事業』は感染症拡大予防の観点から延期となりました。現段階では2021年11月11日(木)の開催を目指し、以下のコンセプトのもと鋭意準備を行っております。準備が整い次第、本紙面でもお知らせを掲載してまいりますので、皆様お楽しみにお待ちください。

— 60周年記念事業・基本コンセプト —『次世代につなぐ・環境と調和』(案)

「設計・監理業務」を業とする建築士事務所には環境配慮と地域調和に取り組むことが要求されています。

「省エネルギー・長寿命化・省資源・自然エネルギーの利用・地域環境との共生」を設計に盛り込み

「周りに調和した環境に溶け込むデザイン」を提唱します。

- (一社)新潟県建築士事務所協会は創立60周年を迎えるにあたり、県民の、安心安全を推進し、新たな創造と「環境と調和」を社会に発信し、次世代につないでいく信頼される組織にしていこうと目指します。

日程	項目	会場
9月24日 (木)	建築士定期講習	新潟ユニゾンプラザ
9月29日 (火)	建築士定期講習	アトリウム長岡
10月14日 (水)	建築士事務所の管理研修会	アトリウム長岡
10月15日 (木)	建築士事務所の管理研修会	新潟ユニゾンプラザ
11月12日 (木)	既存住宅状況調査技術者講習(更新)	新潟ユニゾンプラザ
11月12日 (木)	適合証明技術者講習	新潟ユニゾンプラザ
11月27日 (金)	第4回理事会	ラマダホテル新潟
12月8日 (火)	建築士定期講習	新潟ユニゾンプラザ
12月18日 (金)	改正建築物省エネ法(小規模非住宅者向け)講習会	新潟ユニゾンプラザ

新入会員のご紹介

正会員 8月末日現在の会員数/正会員 312名・賛助会員191名

事務所名	開設者	住所	TEL	FAX
(有)佐松組二級建築士事務所	佐藤 誠助	見附市坂井町3746	0258-66-3352	0258-66-6997
AKI建築設計	荒川 直貴	長岡市王番田町1731	090-4126-6945	—
安田建設(株)一級建築士事務所	井上 絹子	阿賀野市保田4225	0250-68-3388	0250-68-3832

賛助会員

事業所名	代表者	住所	TEL	FAX
(株)ウッドワン新潟営業所	大塚 輝幸	新潟市中央区山二ツ2-17-24	050-9000-3412	025-257-1157
(有)ブロード設計工房	川村 博康	新潟市西区五十嵐二の町8635-1	025-261-0061	025-311-1521
和島工業(株)	佐藤 涼一	新潟市江南区木津工業団地6-10	025-385-4455	025-385-4460

賛助会員 協力・支援組織挨拶

下越支部

新潟建築文化研究会
会長 高田 正俊



昨年度は秋の台風、消費税アップのなか事業をこなしてまいりましたが、今年2月からの新型コロナウイルス感染拡大には勝てませんでした。新しい生活様式に合った同好会のやり方など考慮する事項は同好会毎に早めに方向性を出し、慎重に進めたいと思います。まだまだ第2波も懸念されるなか皆さまには健康に留意され、事務所協会のさらなる発展を期すことを祈念申し上げます。

中越支部

中越支部協議会
会長 池田 明彦



今年度も中越支部協議会会長を務めさせていただきます。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、行事的に大変難しい一年になろうかと思いますが、感染防止対策に十分配慮しながら進めていきたいと思っております。一年間宜しくおねがいいたします。

上越支部

上越建築同志会
会長 江口 武



今般の新型コロナウイルスの感染拡大防止や緊急事態宣言等により、令和2年度の活動も予定とは大幅に違ってきてしまい、今までにない影響が顕在化してきておりました、当会におきましても手探りで活動を余儀なくされる所であり、今年度につきましては、コロナ禍において感染拡大防止について努力を行うほか、同志会会員各企業でのICTも駆使しながら活動に取り組みたいと思っております。今年度もどうか宜しく願い申し上げます。

あとがき

本年は感染症拡大防止の観点から活動の自粛が求められており、当協会においても既に様々な活動の中止・延期が余儀なくされております。これからの活動においても企画・計画を進めつつも、常に情勢を鑑みながら実施を判断しなければならない状況が予想され、計画準備に例年以上のご苦勞をされておられる関係者の方々に厚く御礼申し上げます。

先日、新年度総会での役員改選により新体制となつての活動が開始しております。広報・組織委員会では、この度、私が委員長を務めさせて頂く事となりました。大変不慣れではございますが、委員メンバーの協力のもと、皆様に協会の様々な活動情報をお届けしたいと考えておりますので、何卒、宜しくお願い致します。

広報・組織委員長 石渡 光輔

ECHIGO ICHIE

2020.SUMMER Vol.30



表紙写真
角田山

発行：令和2年8月

発行所：一般社団法人新潟県建築士事務所協会
会長 坂本 忠志

編集

委員長 石渡 光輔

副委員長 清水 泰介

副委員長 松木 淳一

委員 中村 文彦

種村 俊夫

担当副会長 橋詰 敏一



一般社団法人 新潟県建築士事務所協会

〒951-8131 新潟市中央区白山浦1丁目614番地 白山ビル6F

TEL 025(265)4748 FAX 025(231)6553

URL <http://www.niaaf.or.jp/>

E-mail kjk1523@niaaf.or.jp